

既発債が受益権に転換された場合の影響

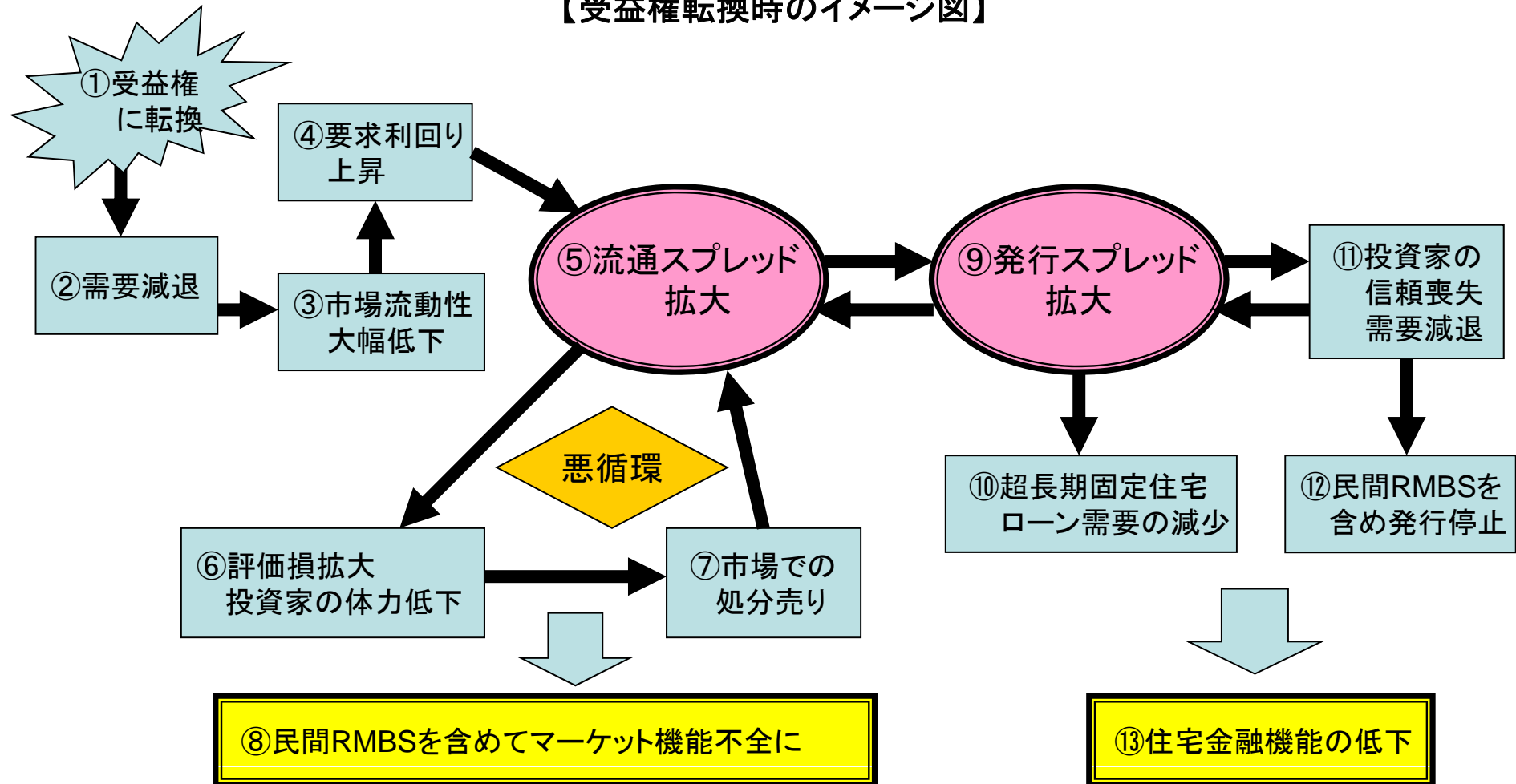
中山 憲一

三菱東京UFJ銀行

2010年4月23日

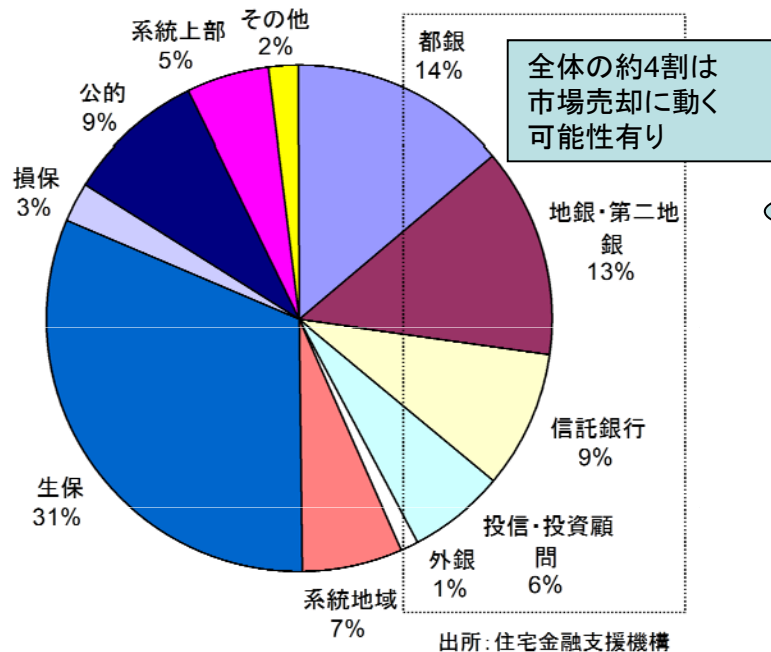
既発債が受益権に転換された場合の影響

【受益権転換時のイメージ図】

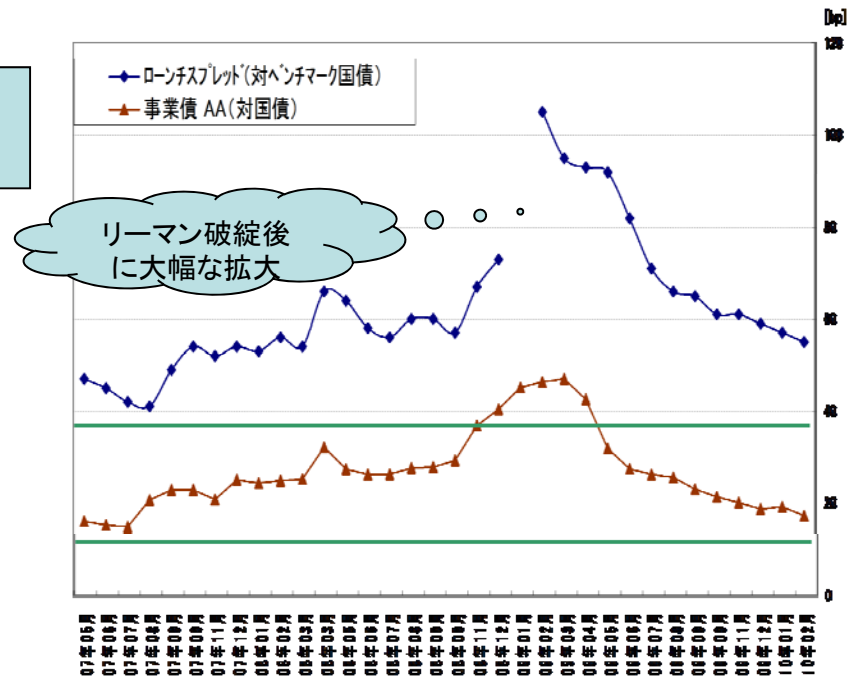


既発債が受益権に転換された場合の影響

【住機RMBS投資主体別保有比率】



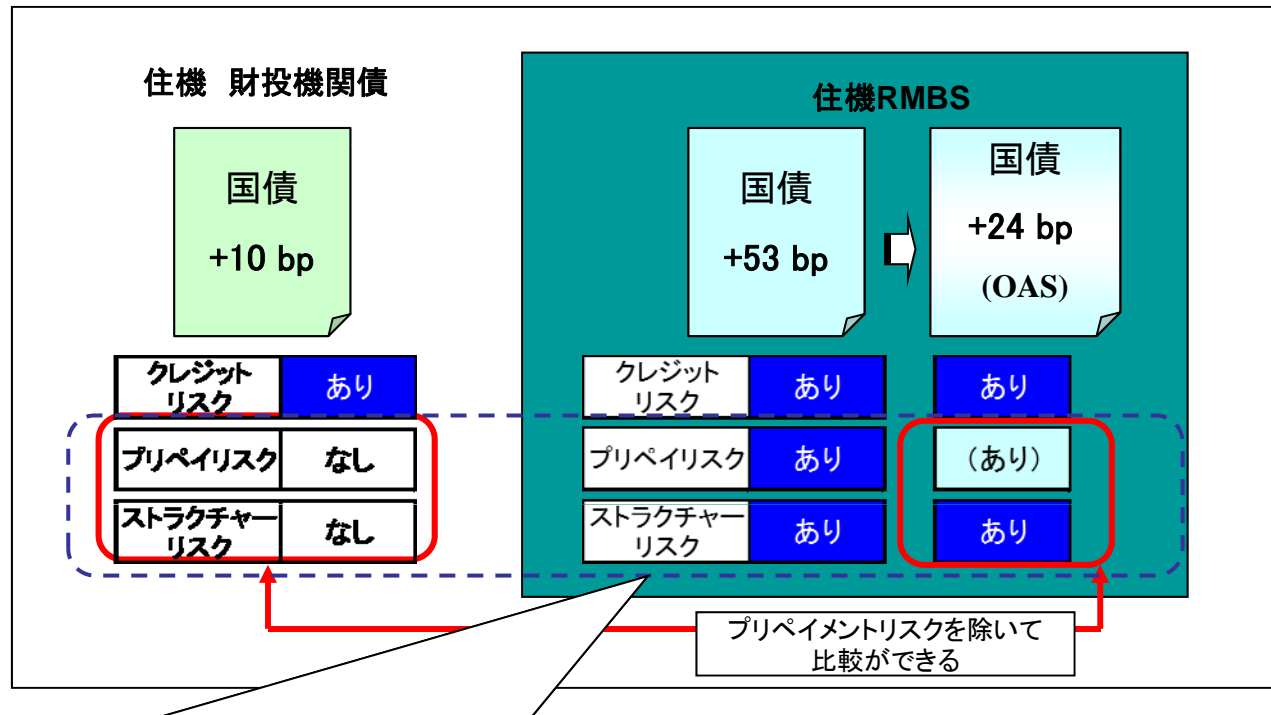
【対国債スプレッド推移】



- 銀行等では、評価損が大幅に拡大した場合、投資行動に制約が生じ易い。
 - ⇒ 体力が低下し、流通市場で処分売りが広がる。
 - ⇒ 流動性が低い為、売り圧力がかかると流通スプレッドは大幅に拡大する。
 - ⇒ 発行スプレッドの拡大を通じ、最終的には住宅金融機能の低下に繋がる。

RMBSのリスクプレミアムの考え方

【概念図】



受益権に転換されるリスクは「ストラクチャーリスク」の主な構成要素。
受益権転換プレミアム = 転換時の価格下落幅 × 受益権転換確率